

うしろむきでも
いつもと髪型が違って
いたとしても、

うちの子だと
分かります



おいたい
このへんで

(おの)阮咸^{げんかん}さんが
 楽器の阮咸^{げんかん}を
 弾いていたと
 いう証拠は
 ありません。
 (あくまで伝説)



唐の時代に
南の方の
お墓から
こんな感じ
の青銅器
が発掘
された。
すれま
した。

※たがみ
こんあめ



←せんがキヤク
でしてさ

これが倭
何なのか
分らない
いでた
のですが
元中なん
たりいう
とトが
...



人の弾も
た楽器だ
そや、たぶん

※元中なんとかさん(想像)

...と言いたがしまして



それな
まあ
大工
さん
に
木で
も
作
ら
せ
た
と
二
三



下
な
い
と
首
を
コ
シ
な
せ
い
作
ら
せ
い

もともとどんな音だったか分かんないから、当時流行ってた琵琶と同じチューニング。

4単弦。

朝鮮半島のフルグムはこれの子孫

どんな構造だったかも分かんないから琵琶と同じ作り。

144で弾く

いい音出た
リンで流行
阮威さん
が使ってた
から阮威
ってことで
別名が
月琴



来たが知
たふん
ふん
せう
(汗)

この楽器は日本の
明楽では「月琴」
と呼ばれてました。

清楽では「阮咸」と言います。

清朝の宮廷では

「月琴」と言うと

この楽器でし

たが、今の中

国では「双清」

と呼ばれていきます。実は

丸い月琴とも、阮咸とも関係ありません。



長い棒

フレットの数は
12~14本

・琉球では「四線」
・ハトナムでは「ダン・セン」

持ちは
八角形
六角・梅花型もあり

・琉球のものは
中に響き線が入っている

・指で押さえる月琴と同じように、
指で押さえる

れと棹の短い今の「月琴」

がとって代わる

まては二の無器が月

琴と叫ばれてました

満和礼器 因式とい

う本では

モンデル音楽

便う楽器した

と書いてあります
中国古来からの楽器で
はなかったわけですね

4弦 2コース
スリムな

清和の連中が↑の楽器を「阮

戚」と呼んだのは 単に

「月琴」の 前に

「月琴」だった

楽器だから

でしょ？

まあコ

この一阮戚は当時

もう伝説の楽器。

正確なカタチも弾き

方もほとんど残そ

うませんでいた。

4弦 2コース
スリムな



バトナム月琴
 ダン・グエット
 は丸い胴体にな
 細くてながく
 い棹のついた
 2弦の楽器
 「ダン」は「琴」が
 「楽器」。「グエット」
 は「お月さま」の音の意味です。

三味線の
 派手な
 たいこ

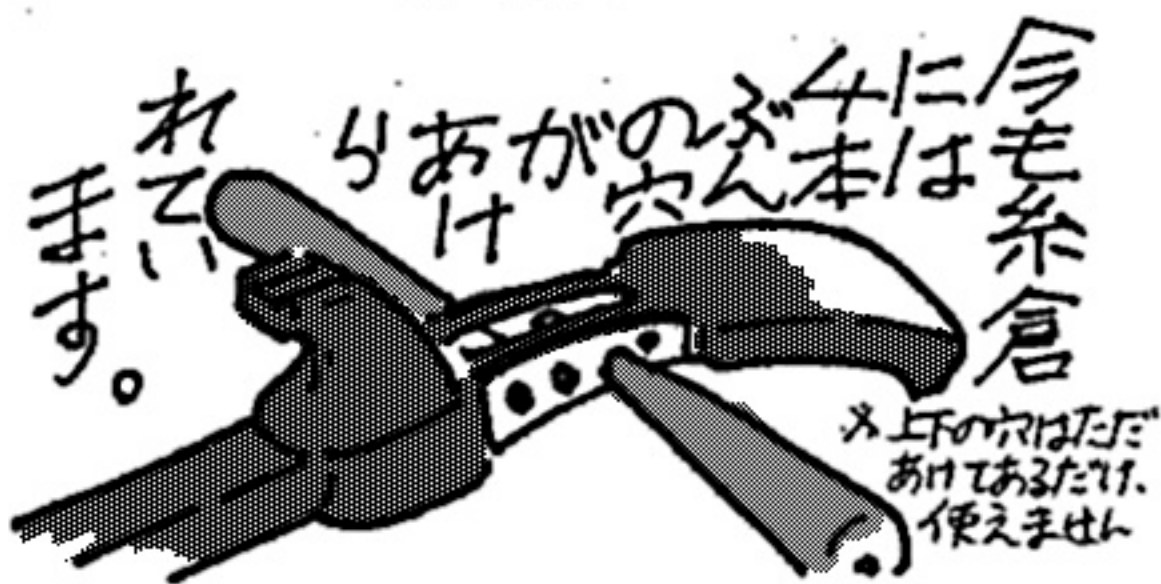


日本のビワのように
 背の高いフレット

- ・指もしくけビョウ。
- ・弦は重なり糸のテラス
 なんかが使われます
- ・背の高いフレットを利用し
 て弦をおいこみ。
 みょんみょん、とビブラート
 かけたりして弾きます。

→
 又箱根に棒を
 さしてあるより
 月琴と似て構造
 (ニギハヤ)

→
 ここがハムとかに
 びんねん工が
 あたりします



この楽器の二先祖が

前にもちと書いた

情報機器

安南国

の楽器

として出て

「阮」は古

コトバで

4弦2コース

月琴に似

て書かれています。



「カバン」
西弾双韻

「今」のベトナム

「阮」

「コト」

「バ」

ちなみに二に出てる

「月琴」は

「阮」

「カバン」

「今」のベトナム

「阮」

「コト」

「バ」

ハク用胴の楽器。アラム

はこちらのちが多い

ようですね。



「阮」は

「カバン」

「今」のベトナム

「阮」

「コト」

「バ」

ハク用胴の楽器。アラム

はこちらのちが多い

ようですね。

ようですね。

月琴は

かおける

味辛(カハ) (フルト2)

- 3弦は1本でめこも。
- ちょー高遷のハッセーを弾きます。

「京劇に

三太件

(主要伴奏楽器)

のう。

主として

盛りあげ

場面

のにきわ

効果音はい演奏が担当です。

4弦の現代月琴を使う人もいますが響き線の入った古いタイプの月琴もまだ〜現役です。



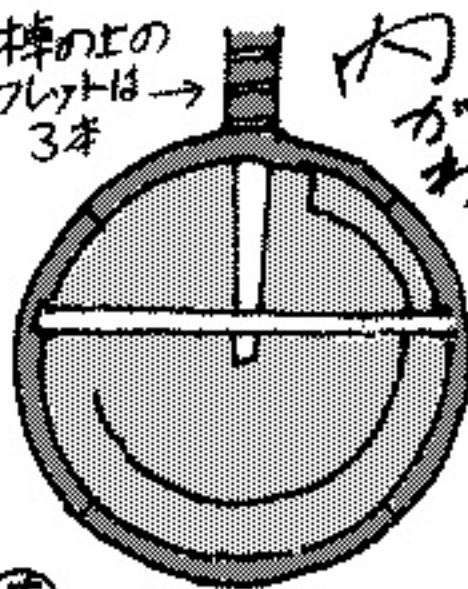
「文場、三太件
なめて
ニヤ〜ニヤは
まんまりある

古渡り(古い中国製)

の月琴では

内かわ

棒の上の
プレートは→
3本



はニんな
ふうですが



長い線を通す穴があいてる

両端はうめこみ
板です
ない

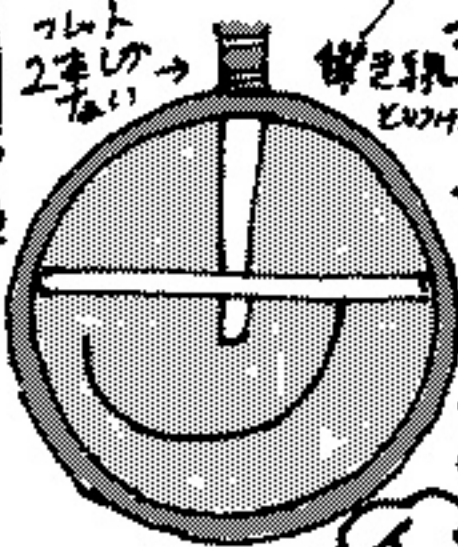


現代月琴でない方

の中国月琴では

もうちよつと

棒を
2本
ない



簡略化されて
いるようですね。

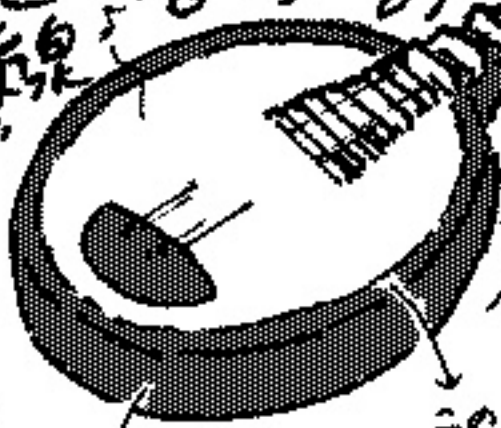
イロコ

(おいてても音を振らぬてます)

古いタイプのお

国月琴

は様々



このふちは
ただ色を塗ってるだけ
(作りは清琴のと同じ)

響き線
の入ってるものも
あれは

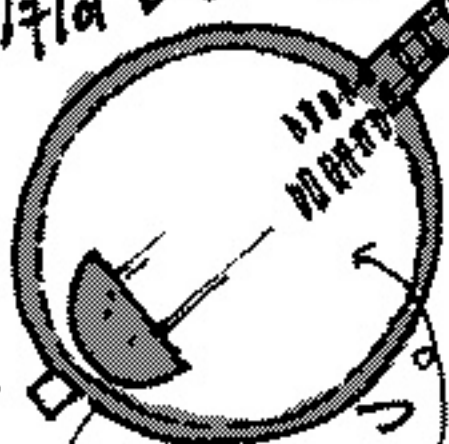
木とろも滑
のより棒が短い

ちょっと丸みあひる
側面

現代月琴と同じに

響き線は

なく
掉の
か



低音と高音で
胴上のフラットを
分けてある

整

面板はうめこみ
(現代月琴と同じ)

体をつぎぬけて
いるモノとかも。

8~10
フレット

・通販なんかで「月琴」って売ってる
のはむういざ現代月琴です

・本来4弦の洋器ですが3弦で
弾く人も多い 厚い棹太い

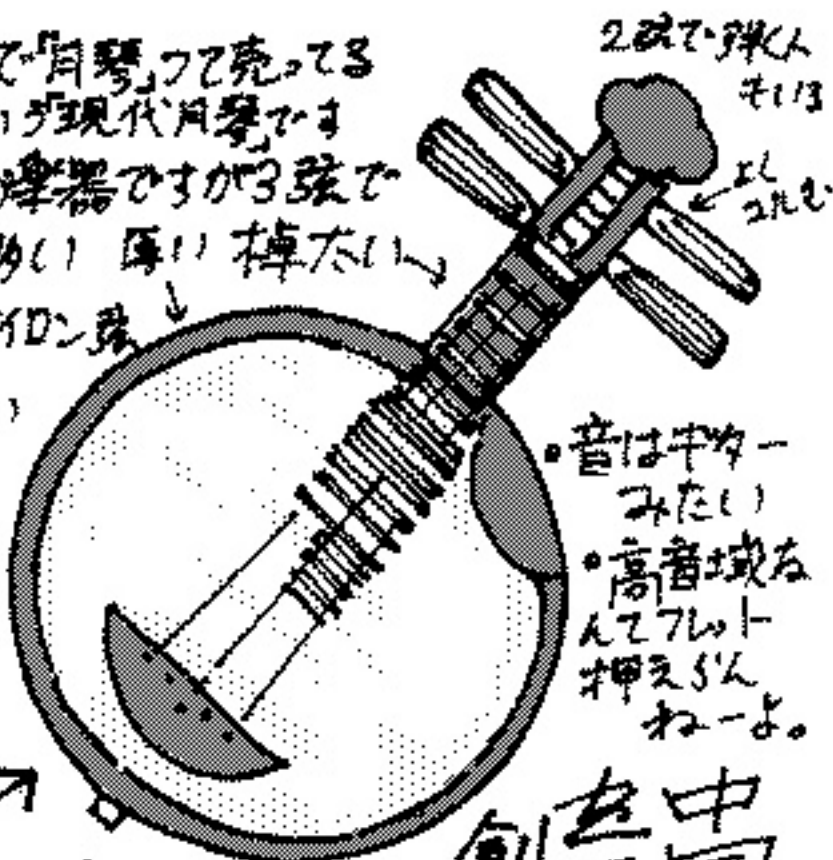
・金属弦、フロッグ弦 ↓

・フレット多い

・重たい

・音デカイ

・半月が
横長



中国現代月琴は月琴今
をモノに近年になつて
創作された新楽器
です。そのチューニング
や奏法ももに楽器の
構造から、それ以前
の「月琴」は別モノ。
のカタマリタイプは
1980年代の
登場です。

布依族

おにぎりの
の重頭

琴
今
ラ
ぶ
／

は
ち
き
と
小
さ
め
で
し
い
で
す。

ナ
明
ッ
ッ

小さめの肩
左右に細長い
サウナホー

半月はこんろ形



ピツクは
おろして長くて、しも付





1950-1951

お目様の宮殿

におすまいの女神

さまはタイクツに

存子之樂器也

彈で氣を

まゐらふ。

そうよ、おあコにもそんなのあったらいいわ



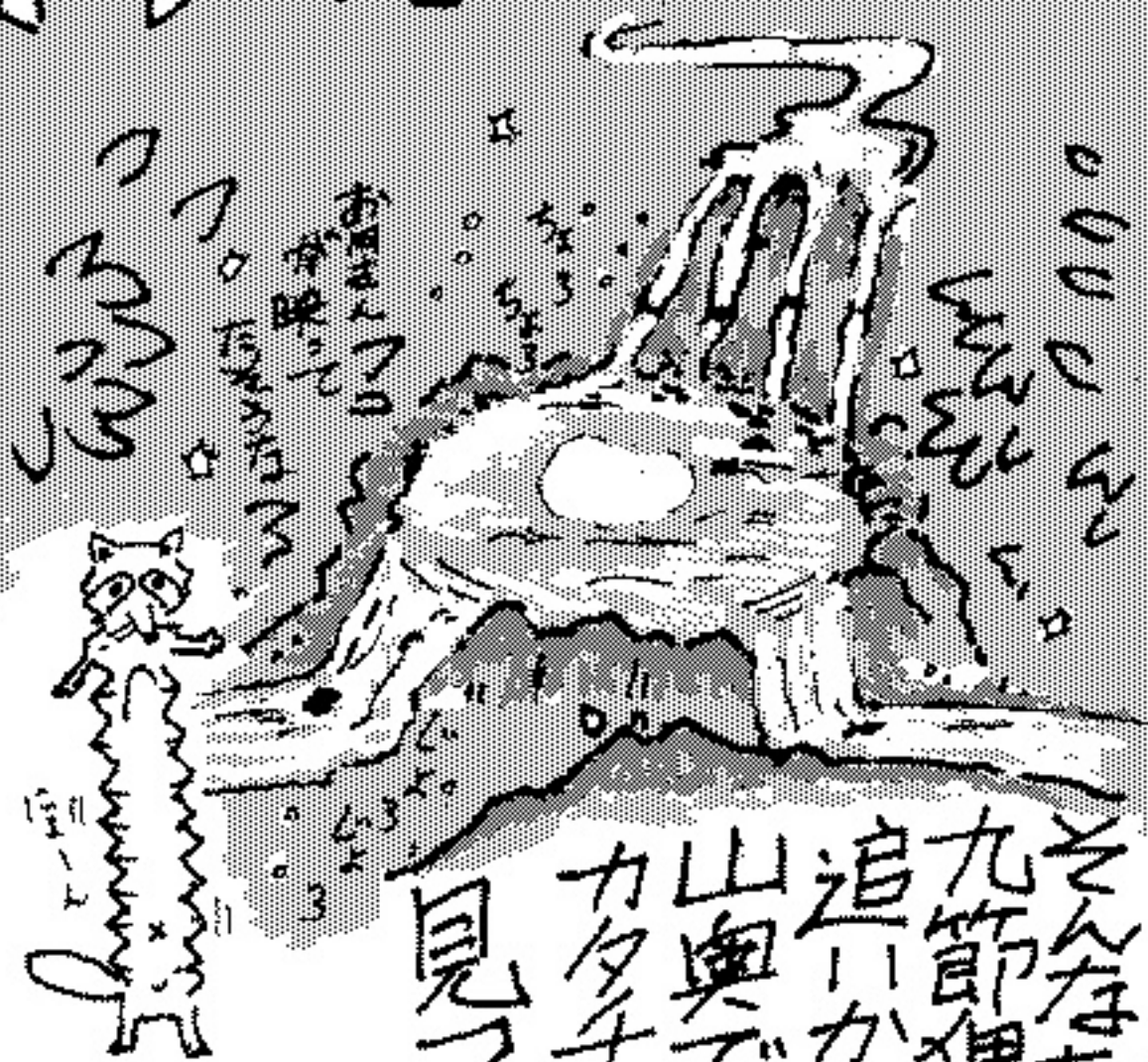
あいら

いや...
べつたん

楽器作るの
はいんだ
けどよ...

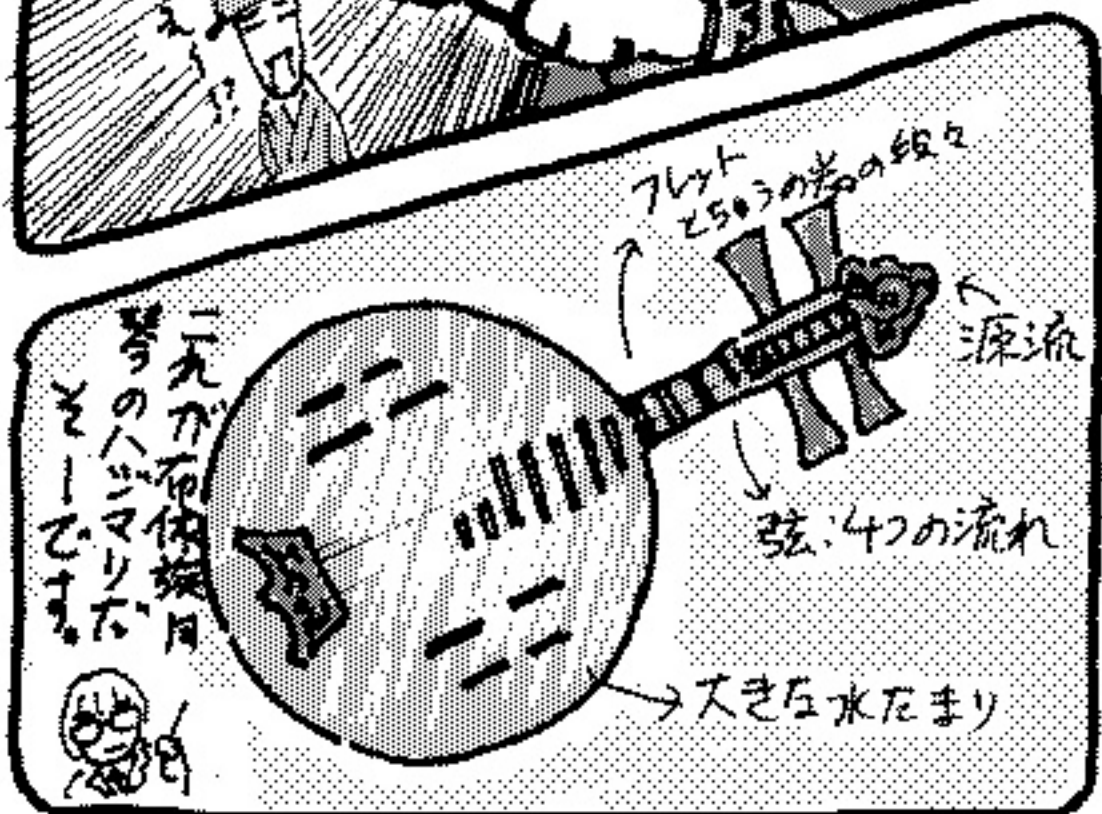
で...
それって
どんな形して
んのよ?

???



九節狸?
ってこんなの?

そんなあるに
九節狸(?)を
追いかけて、二人は
山奥でフジギな
カタナの泉を
見つけました。



中国西南

部の少数民族たち

は古く

から

4弦

もしくは

3弦

2コス

の棹の

短い

楽器

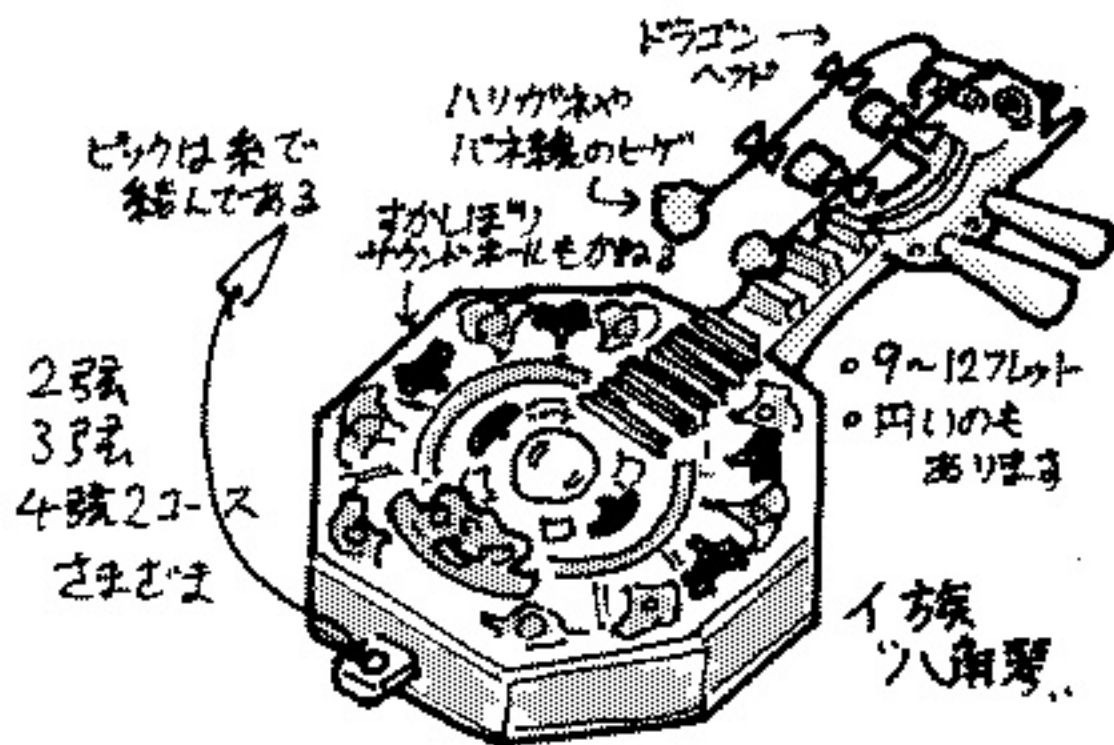
を弾いてきました。

今はひこくるめて

「月琴」と呼ばれています。

まだダンスの時の
伴奏楽器です。





月琴”てのは又民族
があとでつけた総称
みたいなもので、
原地では各民族の
コトバで「弦子(弦楽器)
とか「四弦」というあ
い、インフルな名前
で呼ばれています。

伝説によりますと

イ族の月琴は古

代鳥蒙

と呼ばれ

る星から

宇が賜

されてい

ます。

鳥蒙は漢民族

の王様

の長のことです。



たからと言って

彼らの

月琴

は外來

の楽器

だ。なんの

は軽々

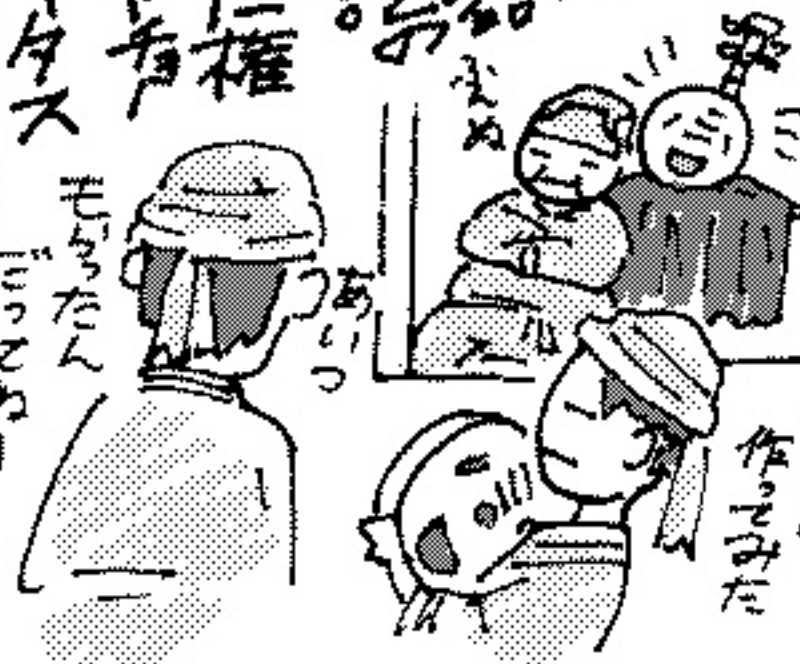
楽器に権

威や

ステータス

みたいな意味

があるって



似たもの

作ってみた

あいつ

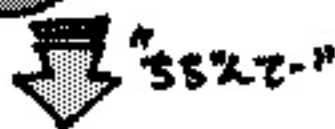
モリタさん

どうでかい

従来の説だと「月琴は清の時代に阮咸が短くなつて出来たモノだとされて、します。



阮咸かん



阮咸(原型)

中国南方へ

各地で



古流中国製月琴



中国月琴



中国現代月琴



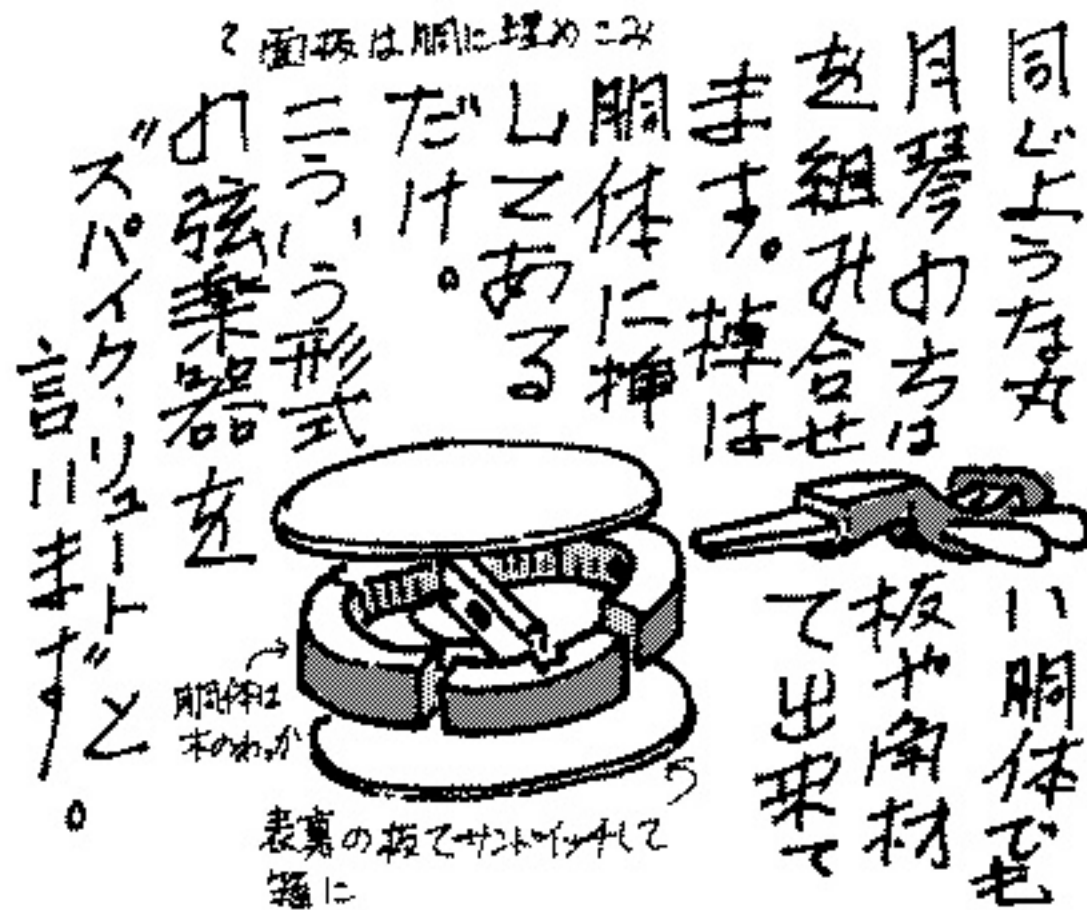
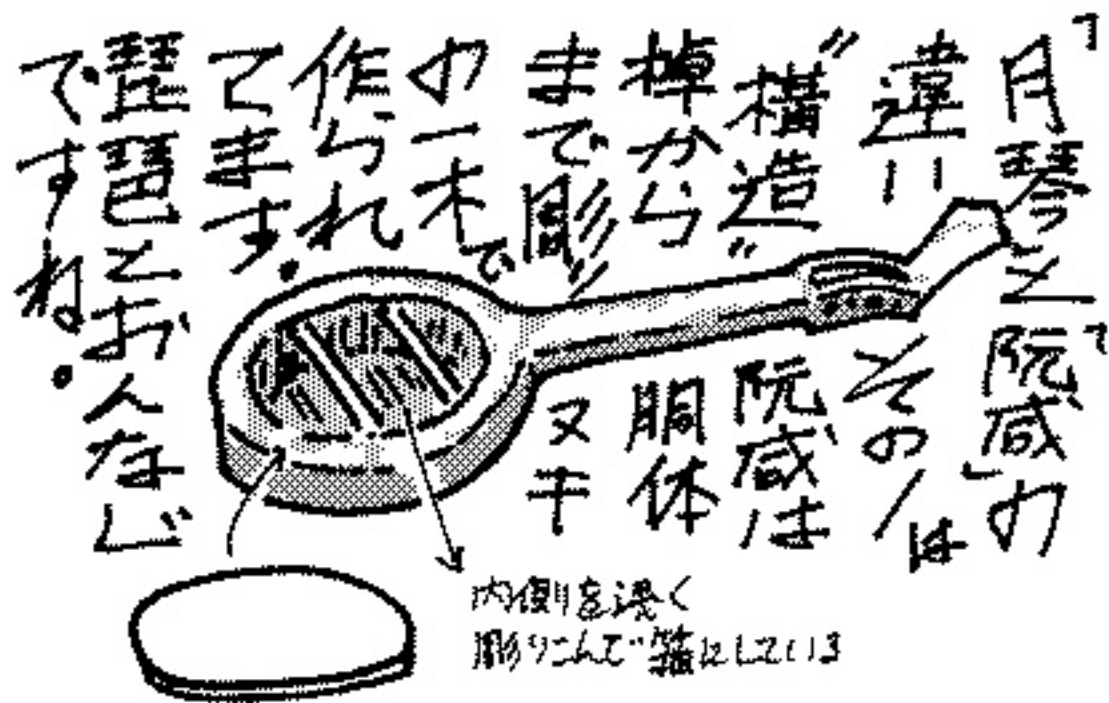
国産清楽月琴

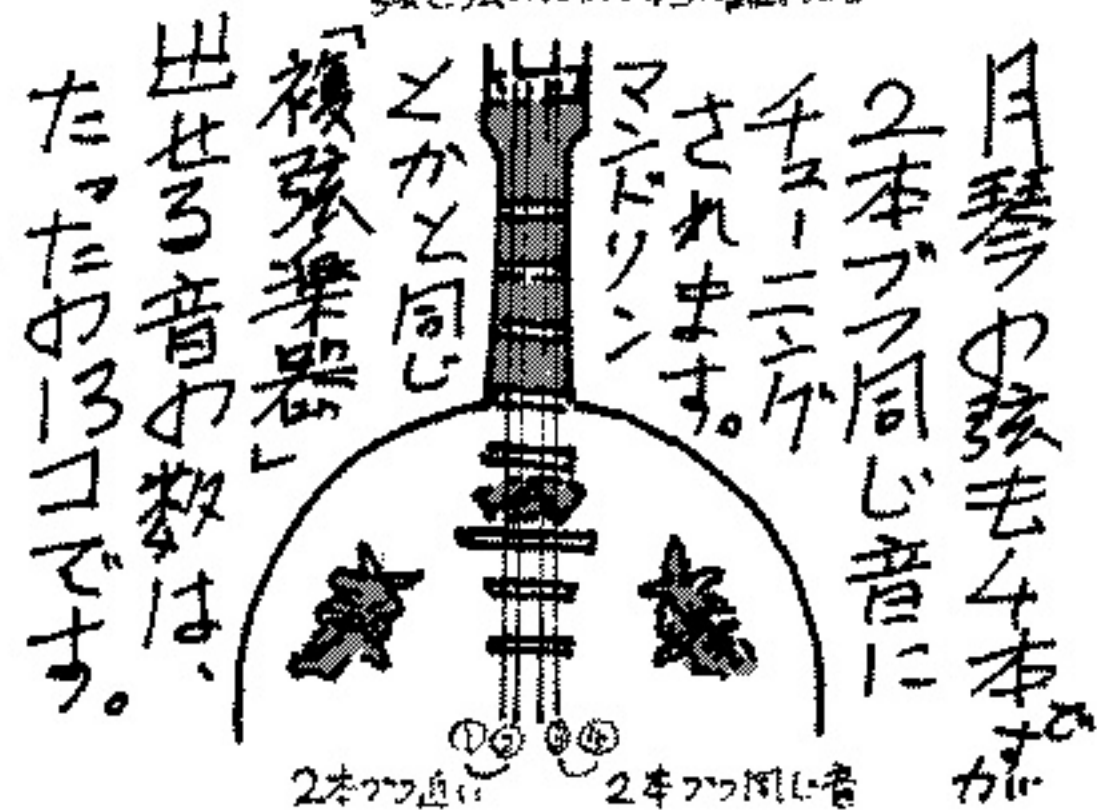
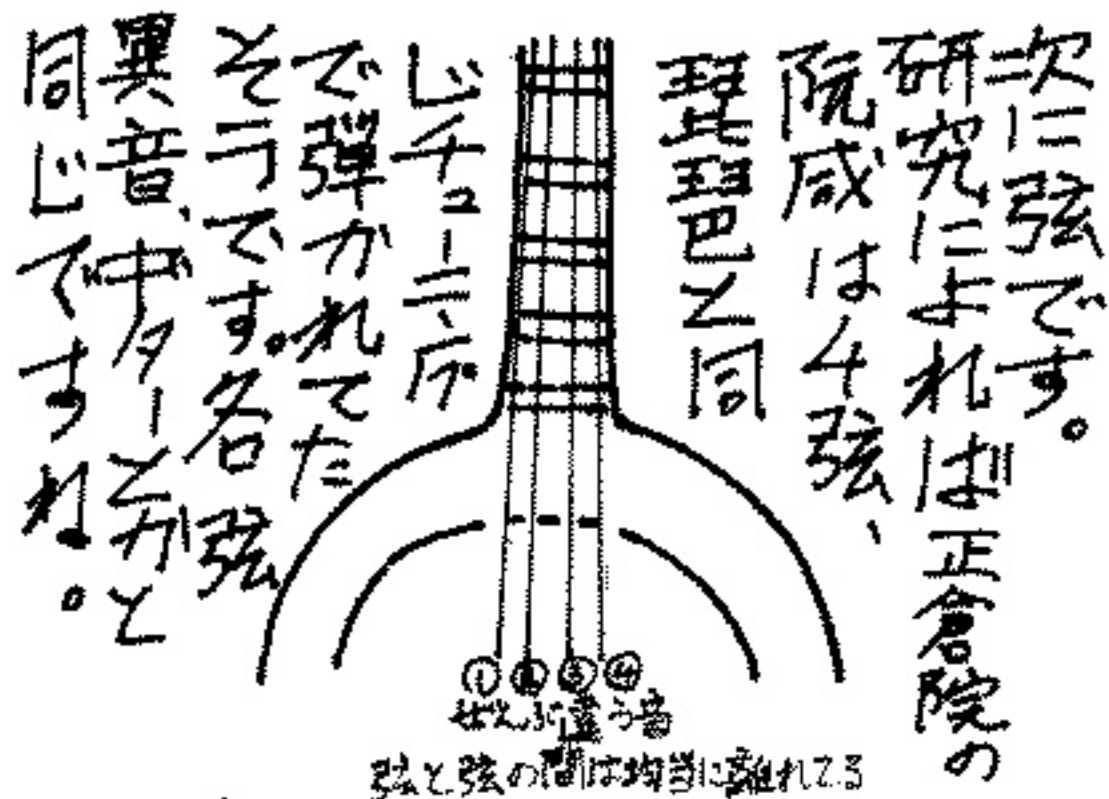
しかし、それだと多種多彩な少数民族の月琴と文化もまた清代以降になまた

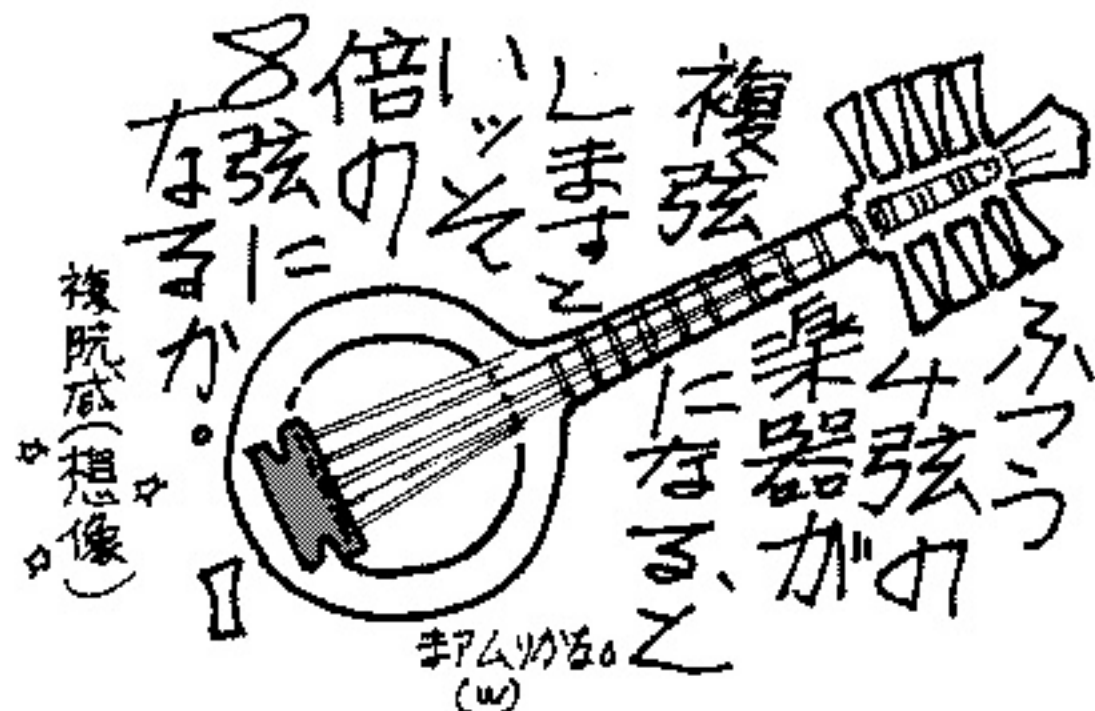


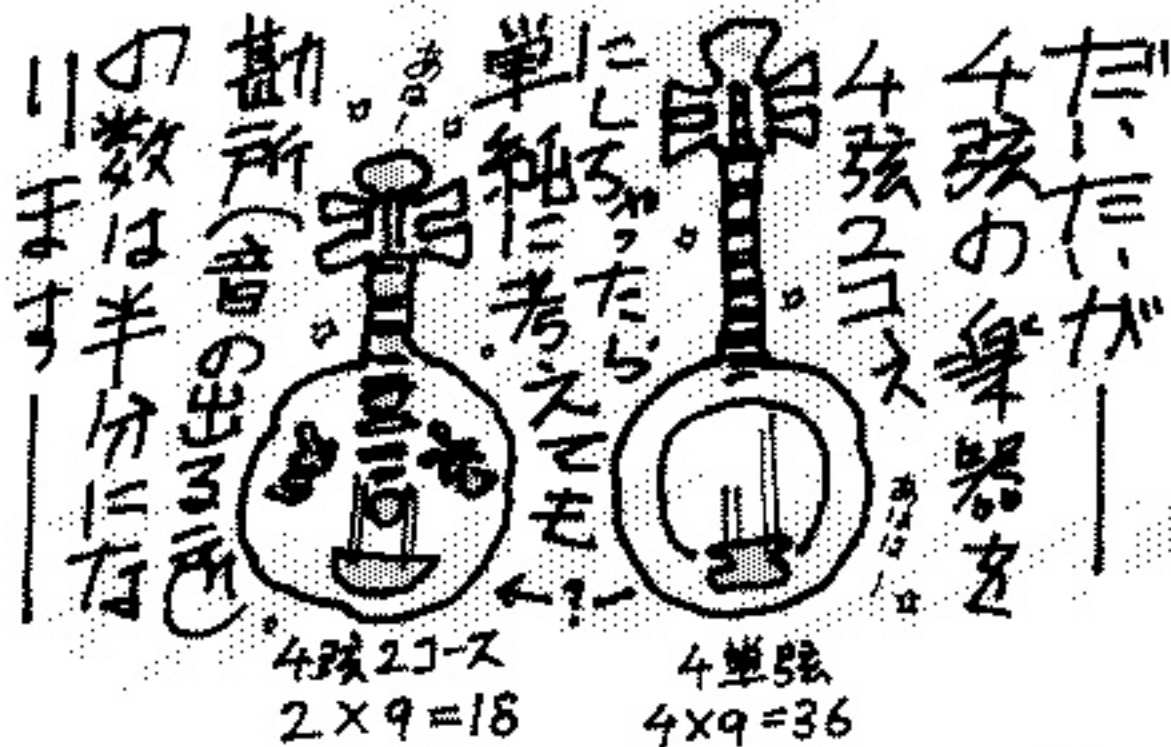
少数民族の月琴

「ハ」に「二」にならう
しまうです。あ
（他に理由はあるけど）それね





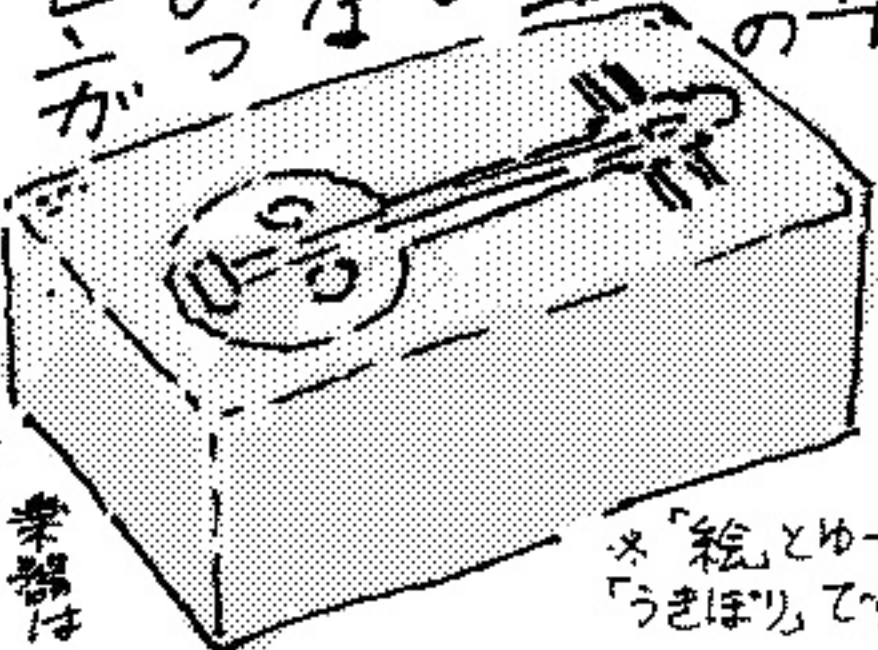




このようないくつか
ワタニは「掉が短く
て丸い胴体」の月
琴の先祖は阮
咸ではナイ。と
考えています。



近年
中国の
遺跡
から
こんな
絵のつ
いたし
が
出土
しました。



楽器は
阮咸で
なっている。

※「絵」とゆーか
「うきぼり」ですね



唐の時代のこの
 阮咸の原型と
 なった青銅製
 の楽器の、さ
 そのモデルと
 なった南方の
 四弦楽器を
 仮に「原阮」
 と名づけ「短棹」
 で、胴体の「目琴」
 の先祖をもう一度
 考え直してみますと。



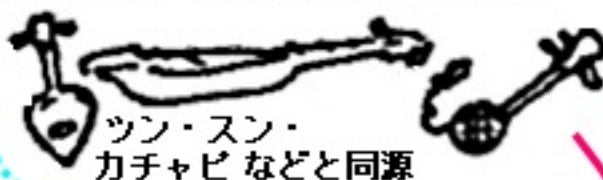
①
 たん
 梅は長か
 た。
 ②
 たん
 梅は長か
 た。

メロディを演奏したい
…てなって出来たのが



三味線・弦子などの
3弦楽器。弦間
5度4度

東南アジア～中国西南部
2弦のかき鳴らし系弦楽器



ツン・スン・
カチャビ などと同源

音の深みを増すため複弦に
…なって出来たのが



原阮(仮)

4弦2コース、スパイクリュート。
フレット数等不明

楽器の構造、柱制や弦調は
おそらく当時流行の琵琶の
をそのまま流用



阮咸(唐)

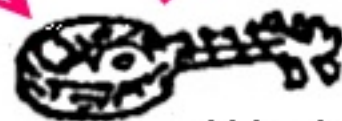
正倉院・雅楽へ

五弦(宋)



ノルグム
(朝鮮)

四川省のお墓から出た
青銅製の楽器(副葬品)



ショーツスケール化し
より奥地へ流行

巧弾双韵(安南)
4弦2コース、8フレット



4弦のまま
ショーツスケール化



ダン・トゥ(ベトナム)
「トゥ」は「4」



西南少数民族の
「弦子」「四弦」

揚子江に沿って南下、漢民族の楽器に



中国古月琴

福建省あたりで流行
「古渡り月琴」として
日本へ



国産清楽月琴

三味線・琵琶
などの影響

GOAL

現代中国月琴

解放後に創作された
楽器で名前と外見の
みを参考とした別物



中国月琴



ダン・グエット(ベトナム)
2弦になったのは主に
弦材が変わったせい



巧子琴(台湾月琴)

巧弾双韵系の楽器と南琵琶
のハイブリット。低音域の
フレットが「相」。



南琵琶

現代楽器の「阮」は民間に
残った「阮咸的な」楽器
をもとにギターなどを参考
に創作されたもの

「阮咸が縮んで、月琴になった。」

月琴早弾きの神

という説の中で

去とも「ふ」

な理由のう

に「清代の音

楽の変化に對

応して早弾きを

するため棒が短く

なった。」というものがあ

ります。



洋の東西を問わず、弦楽器が短くなった
小さくなる理由には
持ち運ぶのにベ
うにかわ
うにかわ

2つ。

音楽の変

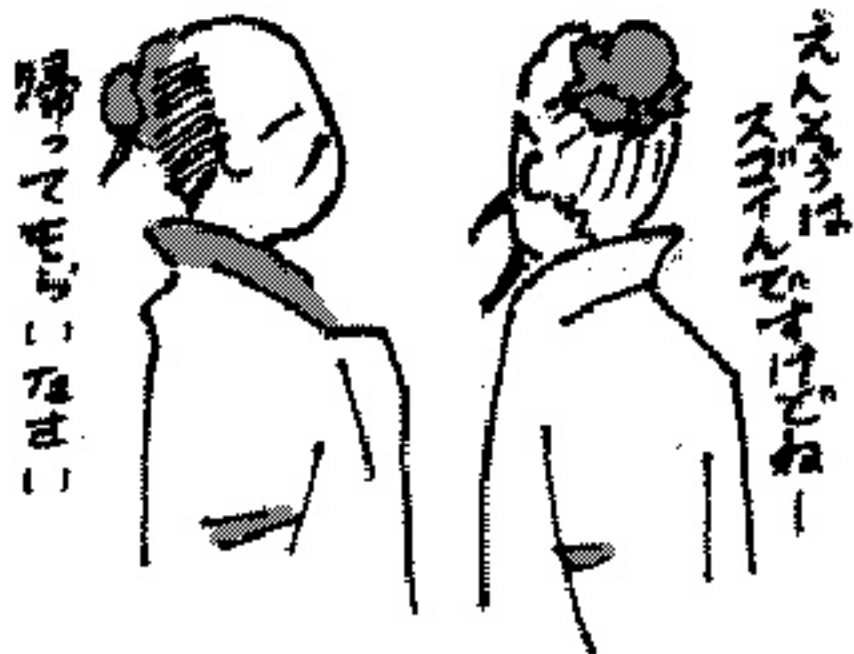
化に付添して早
弾き出来るよ
うになんても
ともしいで

キット
(ポケットバイオリン)
18~19世紀に
ケータイ用バイオリン
として流行。

すか、そんな
弦楽器に触
(W)

たともない
ようなヒトの
タワゴト
ですわ。





これは江戸時代
琉球からの使節
持ってきた

「全長82センチ
月琴」

棹も胴体も

清楽のより

大きい。

（琉球の宮廷音楽の二つ）

御座楽で使われました。

さーたー
あんたさー

一回り以上



棹の上
フレット5本

実物は徳川美術館に所蔵されています。

側面にモロコギ

言と録によると
指で弾く



日本でいちばん最初に

「月琴」のことを記録した

のはたぶん二人の人。物茂

卿「こと救生祖師」

先。
(たすけを
せんし)

宝永7年

琉球侯節国のことを

書いた「琉球聘使記」

の中に――



この人かとい

寺蔵の書は奥の奥に
みえてる

琵琶に似ていて「茶

筒」を横に切ったような

胴体で「柱」は9本

（たぶん山口孝一さん）

（たぶん山口孝一さん）

脚の中に何か

は掛かっている、あ、て

振ると金属の音が

する、フンギフンギと

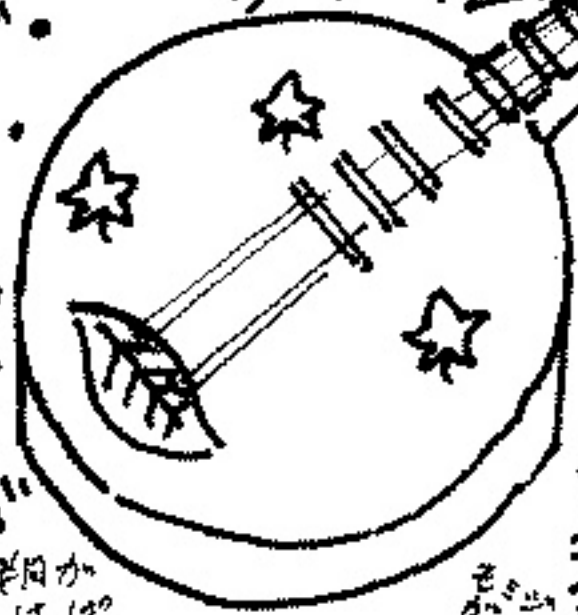
楽器を見た。と。
(おもしろい)



（この馬琴の
絵は、
ちやうど
この馬琴の
絵）

漢馬琴や

同時代（
30年代）



の隨
筆に
月琴
は

「近ごろ清国人が

よく持つてゐる楽器

（同か
は、は）

（ま、
ま、ま）

と書かれています——

博覧まじきの物茂御先生
がその名を知ります。

（1960年）

馬琴の

（1930年）

（1900年）

「近ごろ」

その間くらいに

「月琴」は「月琴」になった

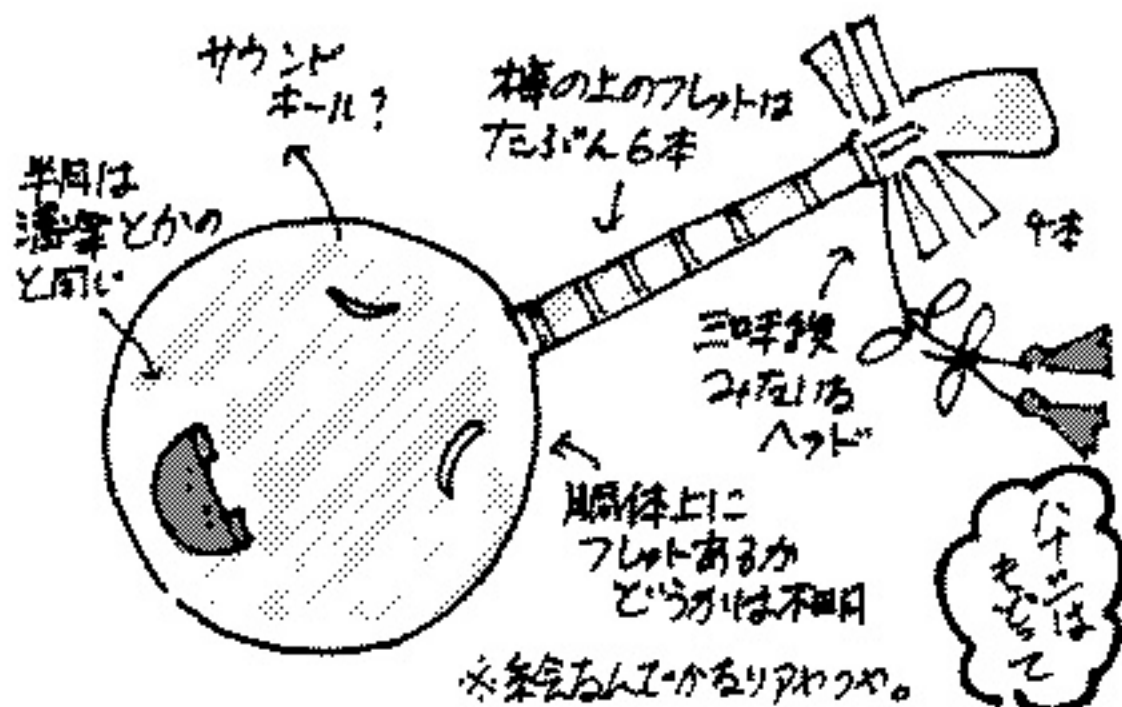
のかもしれません。



はきんあん



もいせんせ



天保3年(1832)の便節
 国を描いた琉球座楽并
 踊之図にはこんな月琴
 が出てきます。なかに
 棹、でかい胴。

これは台湾の南月琴か
 前に書いた正弾双韵(べん
 月琴の二先相芝が
 伝ったものかと思つたが

(めずかしい楽器だから見せつけてやれ、と)

「御座乗の「月琴」には、その後清国から輸入したもののや国産の清楽月琴なんかも使われるようになり、民間にも普及して、戦前にはまだ、その弾まかたをオボえていたような古老もいたんですけど、戦後はほとんど絶えてしまったそうです。」



今年ハロウィーンは

← なんか
おもしろい。

ニレズ、ハクヤラズ。



※「吸血牛」ではなく
「嗜み夜」とお菓
ちゃんが言っていました。

清衆に使われた

「月琴のうち」

中国から輸入

され

た

古い

もの

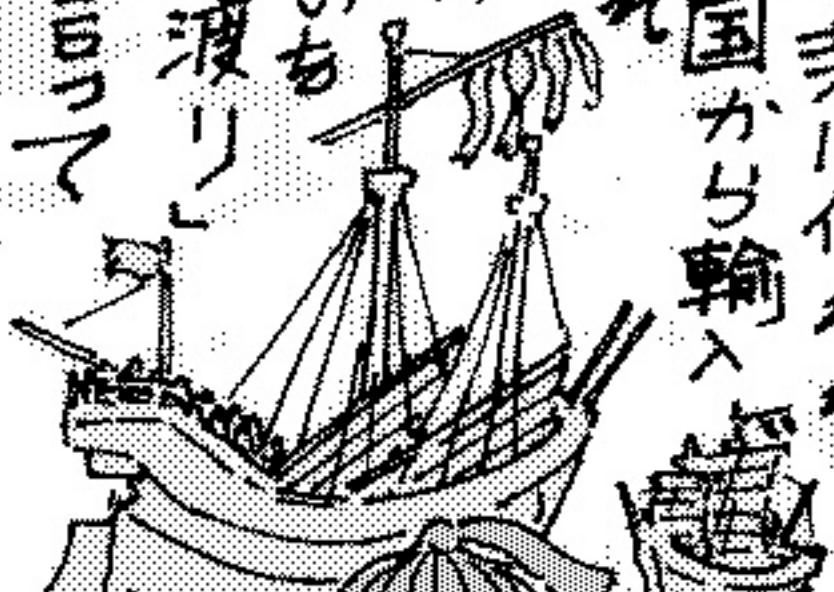
「古渡り」

と云って

日本で作られたもの

と区別します。

(貨担郎
のうた)



棒上フット高い！
柱間にも飾りアリ

一枚板
のこしが多い

コンパート



幅がなくて
アールがきつめ
。飾りは菊より
サクラ・アユカン
。主材は
タガヤサン



ミゾが深く
丸軸に近しい

候けの
つぎめかし

日本の
ちんろか



糸倉のうなしか
せうへき

日本の国産
月琴のほと
になつたのは
中国の福建省
あたりで作ら
れ、輸入された楽器
です。有名なメーカーに
「天華齋」と「清音齋」
と、いろいろあります。

初代の天華齋は18世紀末^二の人
音楽好きが^三高く独学で楽器
作りまでなごめちやったとのこと。

その作風は独創的で斬新。

バツグンに人気があ^たた。

おやがては本家「天華齋」

わほか「^{「つぎからこころ」}老天華」「^{「つぎからこころ」}天華齋仁記」など

てんかさい(初代)さん
想像図



その名を継ぐ大小のメーカーがいくつもで
きました。(そのいくつかは、まだ続いています)

今も

うちの13号柚多田さんは、

文久3年

に作られ

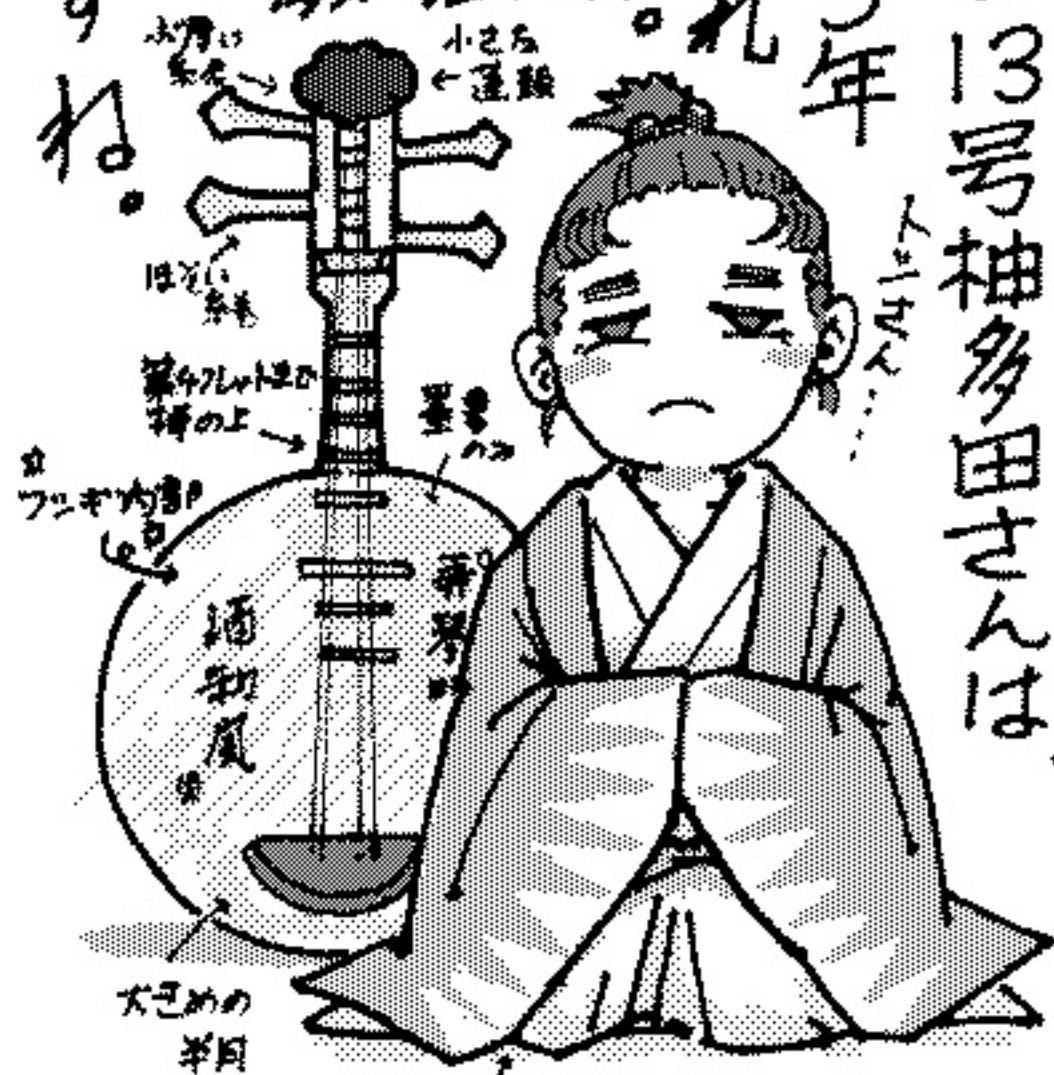
た楽器。

新撰組

と同時、

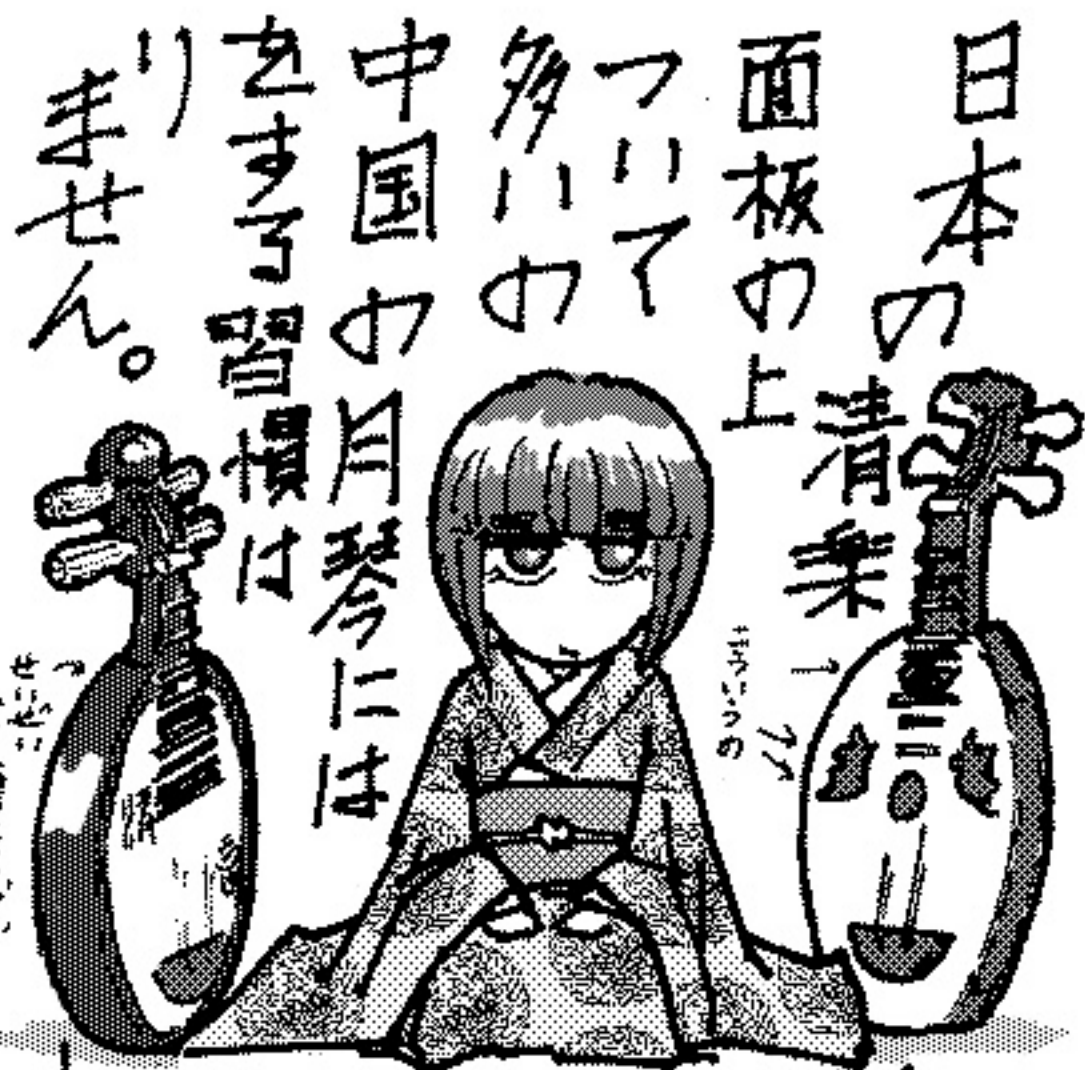
なん

です
ね。

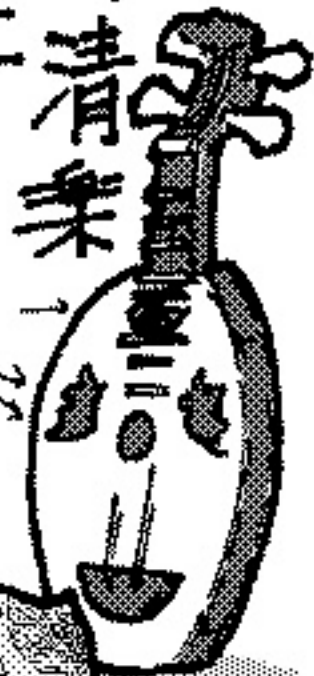


新撰組なりまりセット

¥7,500



日本の
面板の上
ついて
多いの
中国の
月琴には
えする
習慣は
り
ません。



shamisen



guqin

月琴では
に飾りの
いるモノが
ですか
そういうと
あまりあ
—なんでだ？

江戸

隨筆

出てくる

月琴

にはあ

まり

たのがあります

時代の

きんぐに



ピク

国産の月琴の初期

のもので

あ

文久3年
西久保石村
作

うちの
13号



新撰組と録蔵

飾りのない楽器

をちよく見

ます。かて？



結婚式などお祝いに二つのお目出たい贈りものの、

招福のお

飾りとして

月琴は、
お祝い

しつもん

に使われ
ました。

うに

ハースは「月

たりも

も、
お祝い

琴のカタナのハリボテ
しますが、たいてい

はイキバン安物の、ホニモノの月琴を

超ーデコッて作られます。

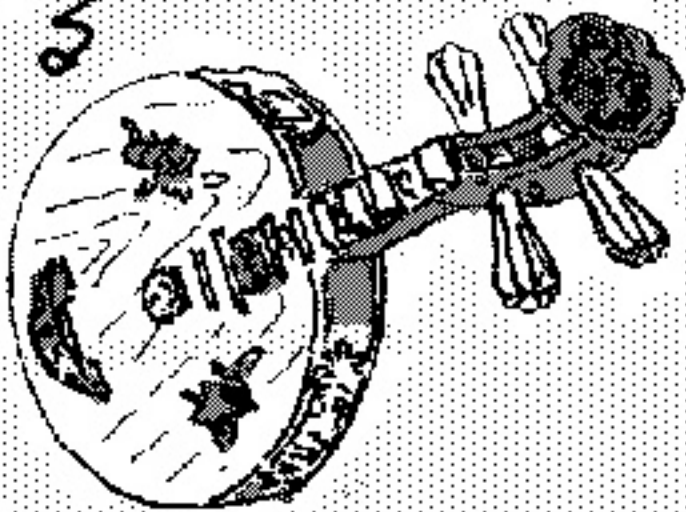
楽器屋さんでなく
藝具屋さんで買える







これが簡素化され
たのが
清楽
目琴
に
いら
いて
いる
お飾り
かまね。



清葉月琴

左右の

乙真中

飾り

中央の円形

は、なぜか黒っぽい色

多いのです。



お飾りのうち

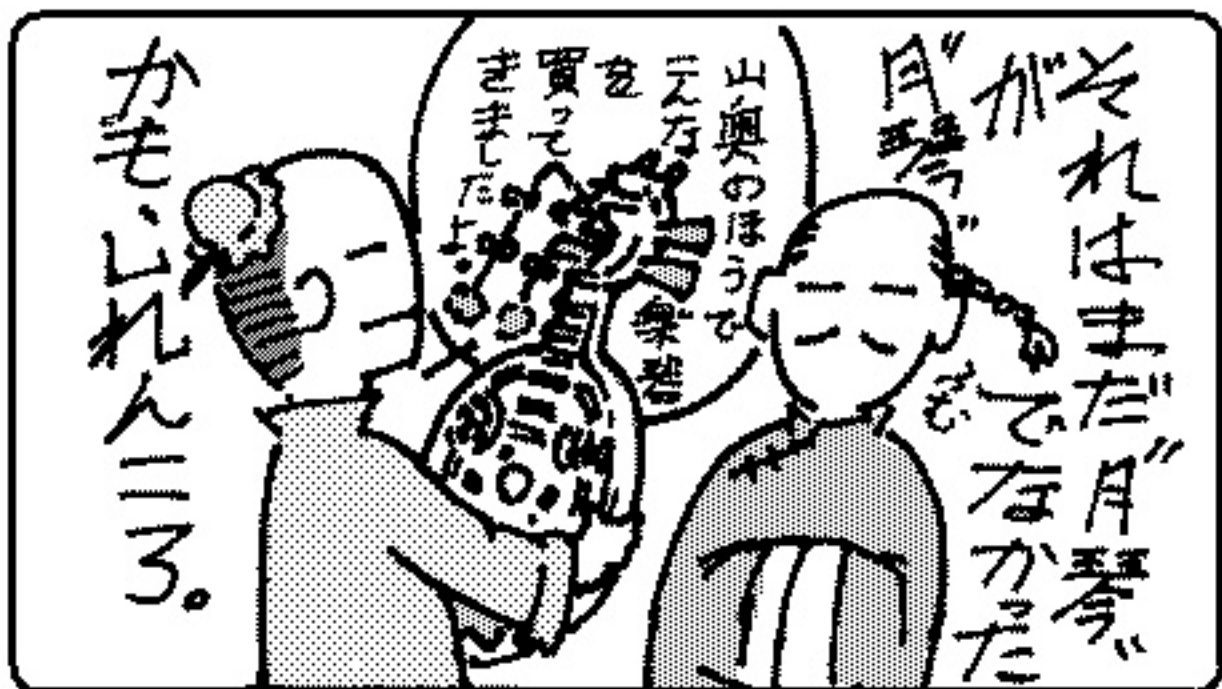
目撃

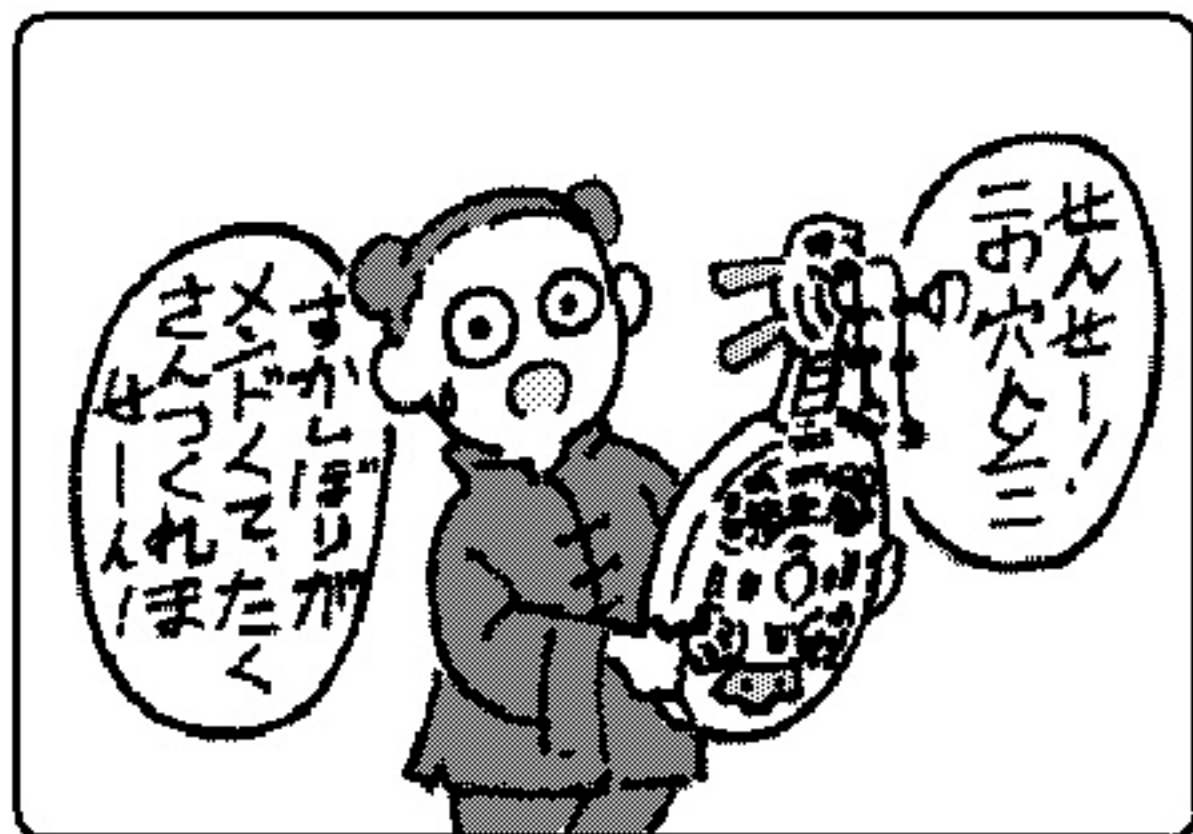
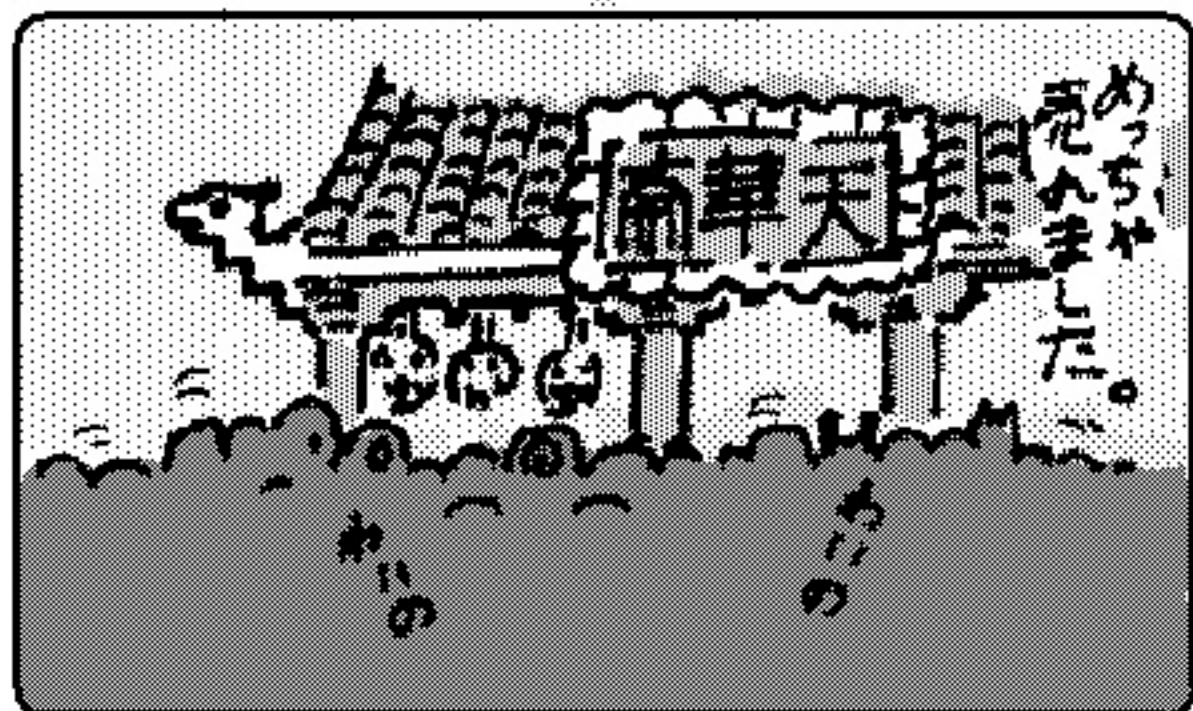
の扇

そして

飾り

のニガ





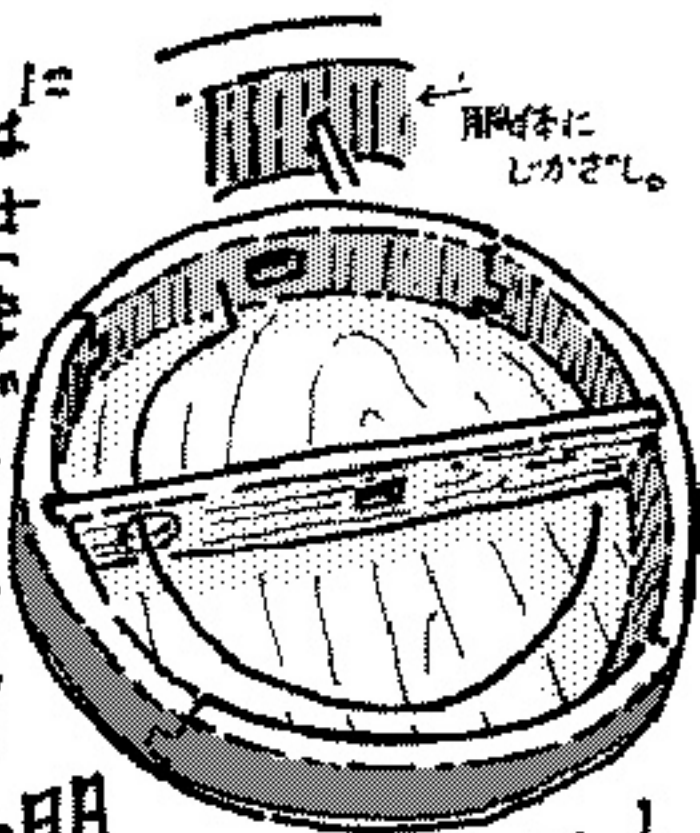


とまあ
二んな
二とかあ
ないか
る。あ
たの
では





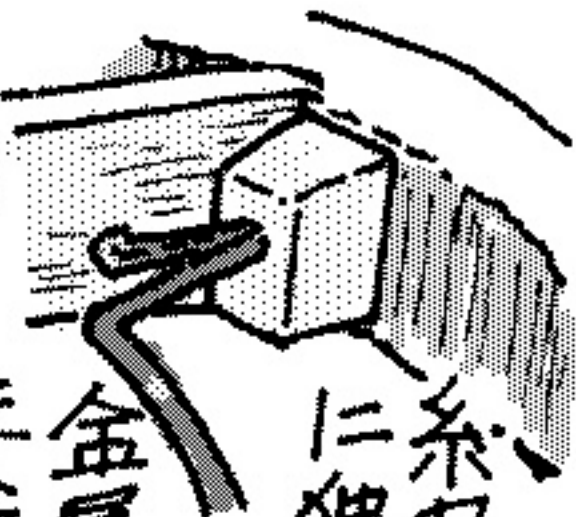
「古渡り」の中国製月琴や、それを真似



して作った初期の
国産月琴では、
ニラ、いう形の長、
曲線のものが多
いのですが、

はさまざまなタイプ
の響き線が仕込まれて
きました。
明治の国産月琴

線を固定してるのが
四角ばつ物で
だらりもします。→



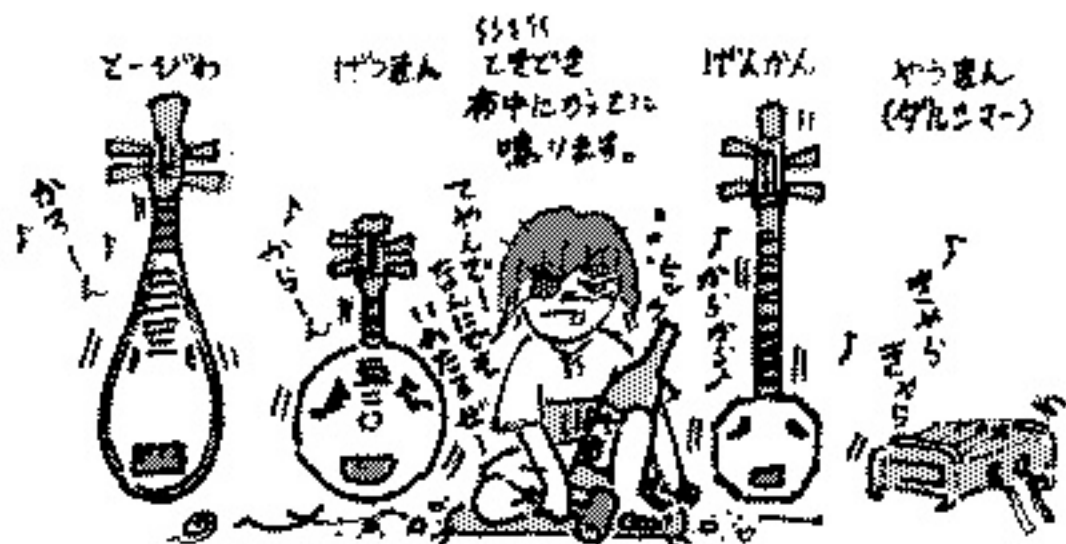
糸の音
に独特
の
金属的
な余韻
を与える
この構造は
しかし

面板との接点部に
固定した基部を埋めこむ
面板で押さえる
固定

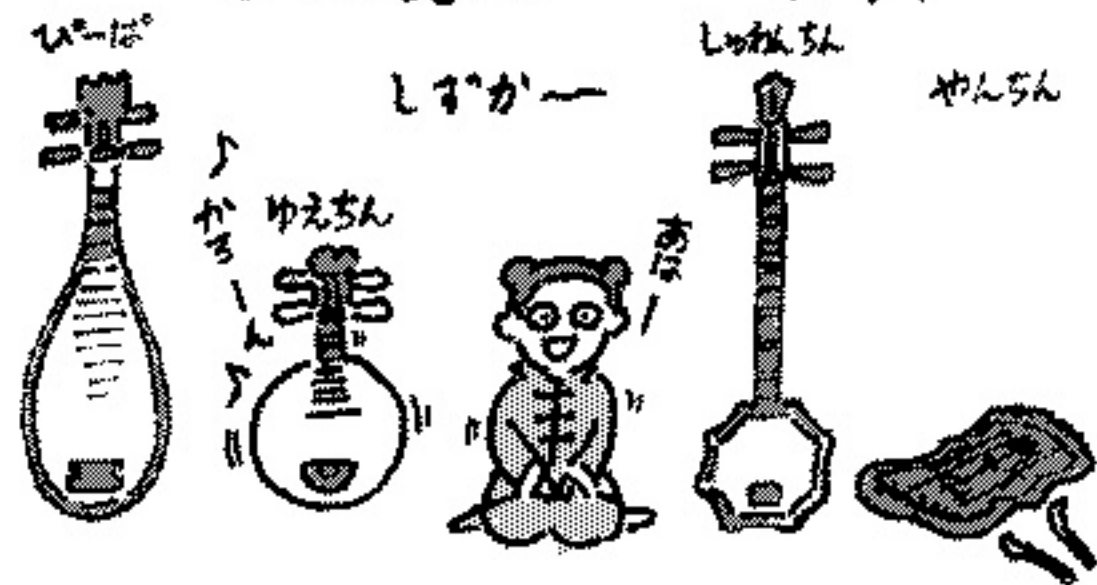
演奏の音に直接
関係する大切な
モノでありながら
外部からは一切
コントロールでき
ないという
フシがあります。

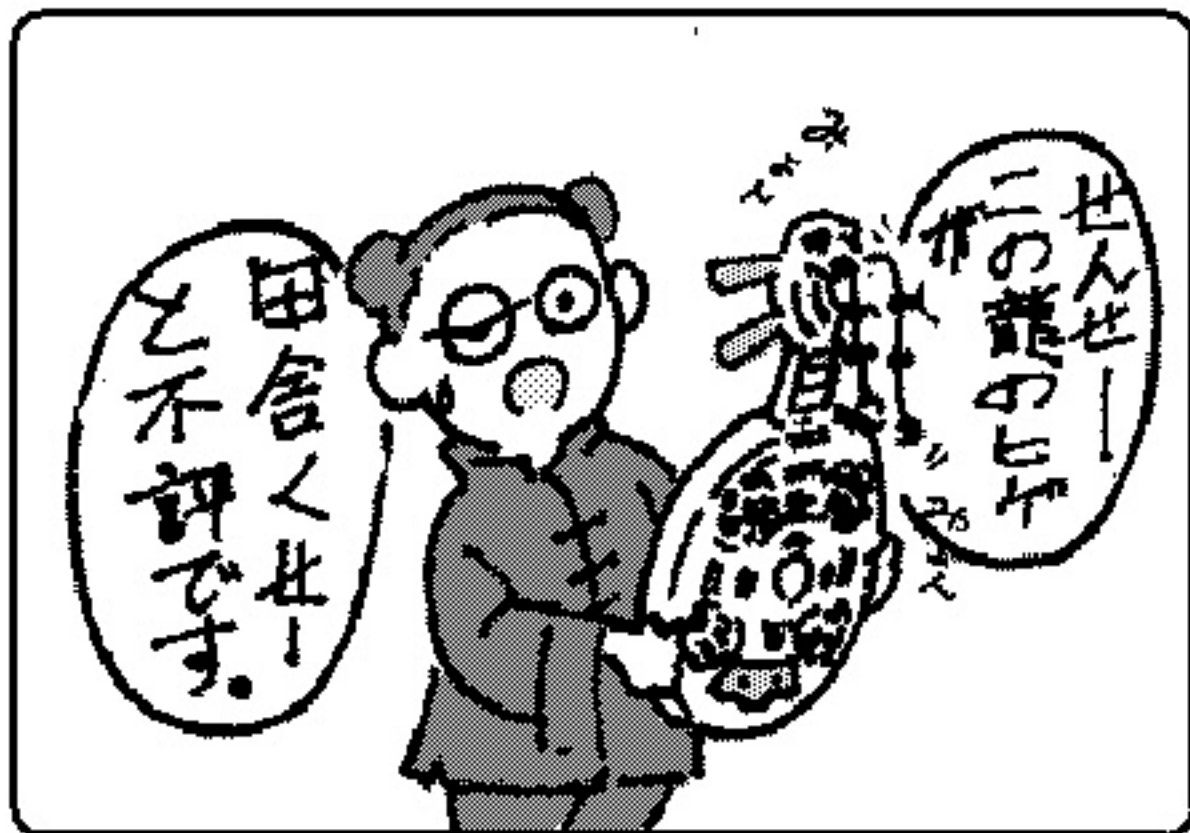
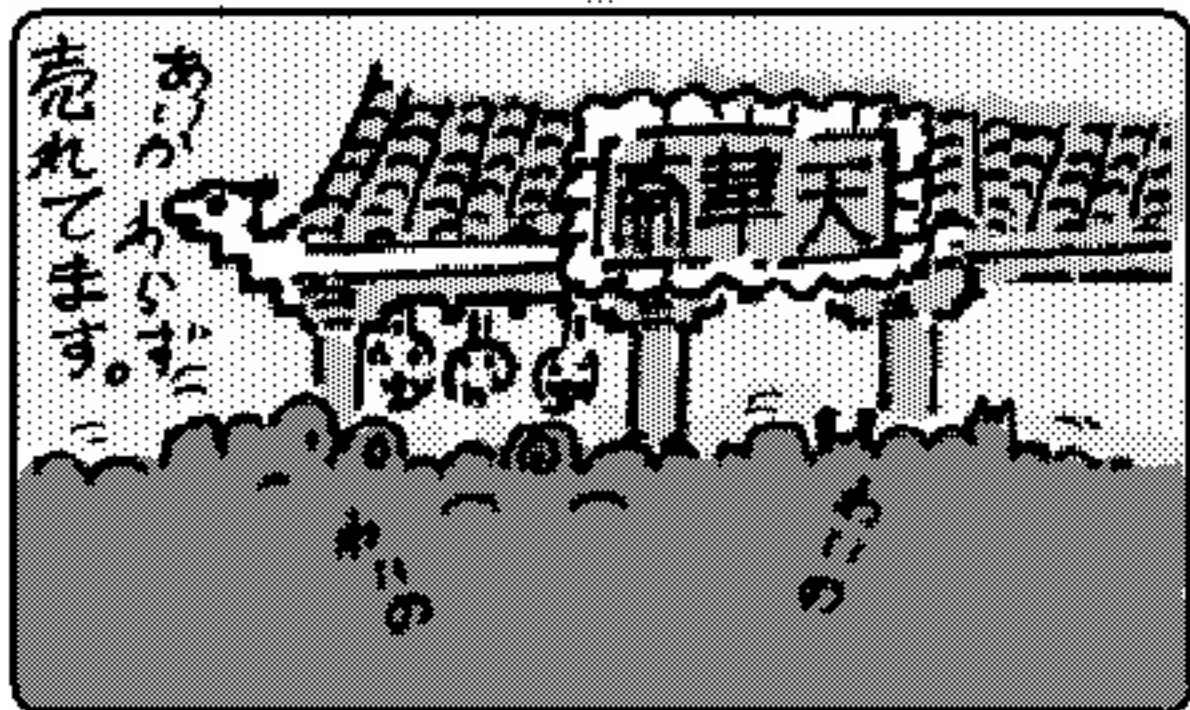


「共鳴線」にはありません
「ただゆれてるだけ」



メイン楽器の
月琴に入ってい
るので日本の
職人さんは何
にでもぶらっ
てしまいましたが
中国の楽器
でこれが今でも
のほ月琴くら
いなモノです。







二つとて響き線

は生ま
れました。

スティーナ
と一歩を
また



—のかも、しれない。(笑)

「佳菜は三三ズを托鉢に
行きました。」と紗菜ちゃんか



言っていました。
実際の姿は見ません。

お江戸に月琴を

広めた最初

のヒトが

荷塘一主

さん。

物識り学者で

講談士、ちまひんや

しい破戒僧です。

カニチ
とあはれニサ
でま。

おん、
ニミの!!
セダニのセー

崎陽子かま
からあ下リモン
たつて売らぬっ

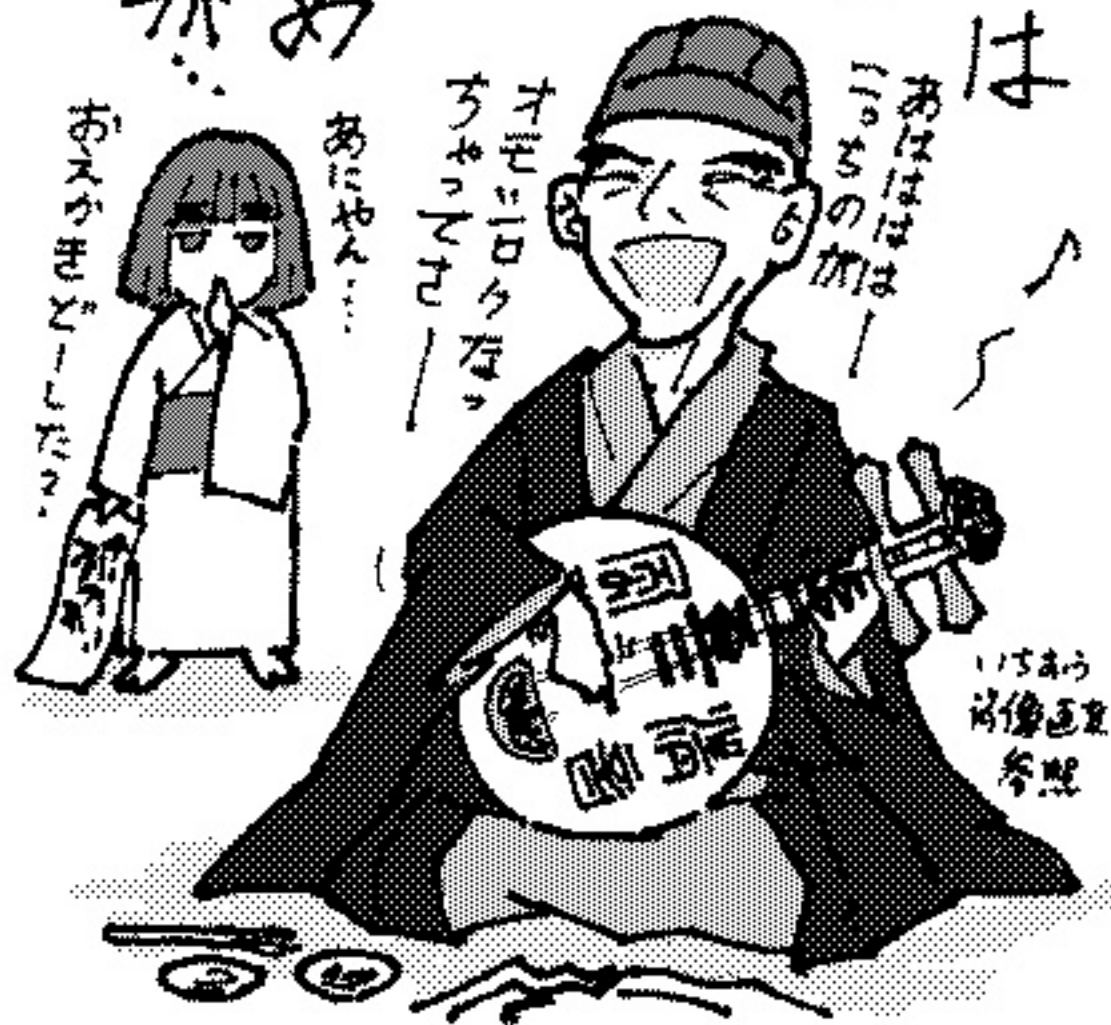
ちめえ!!

(想像)

新編
荷塘一主



東京派の祖は
 鏑木溪菴さん
 本業は画家
 (だたはず)です。
 長崎留学も
 絵の勉強のため
 (だたはず)ですが..



あはははは
 こころの加は

オモロク
 ちやうどさ

あにやん...

あえかきどーした?

いさあ
 肖像画
 参照

操阮十戒

頭不可不正目不可邪視
耳不可亂聽手不可不
潔身不可不清容
不可不肅坐不可不
端足不可不齊席
不可談笑行不可失禮



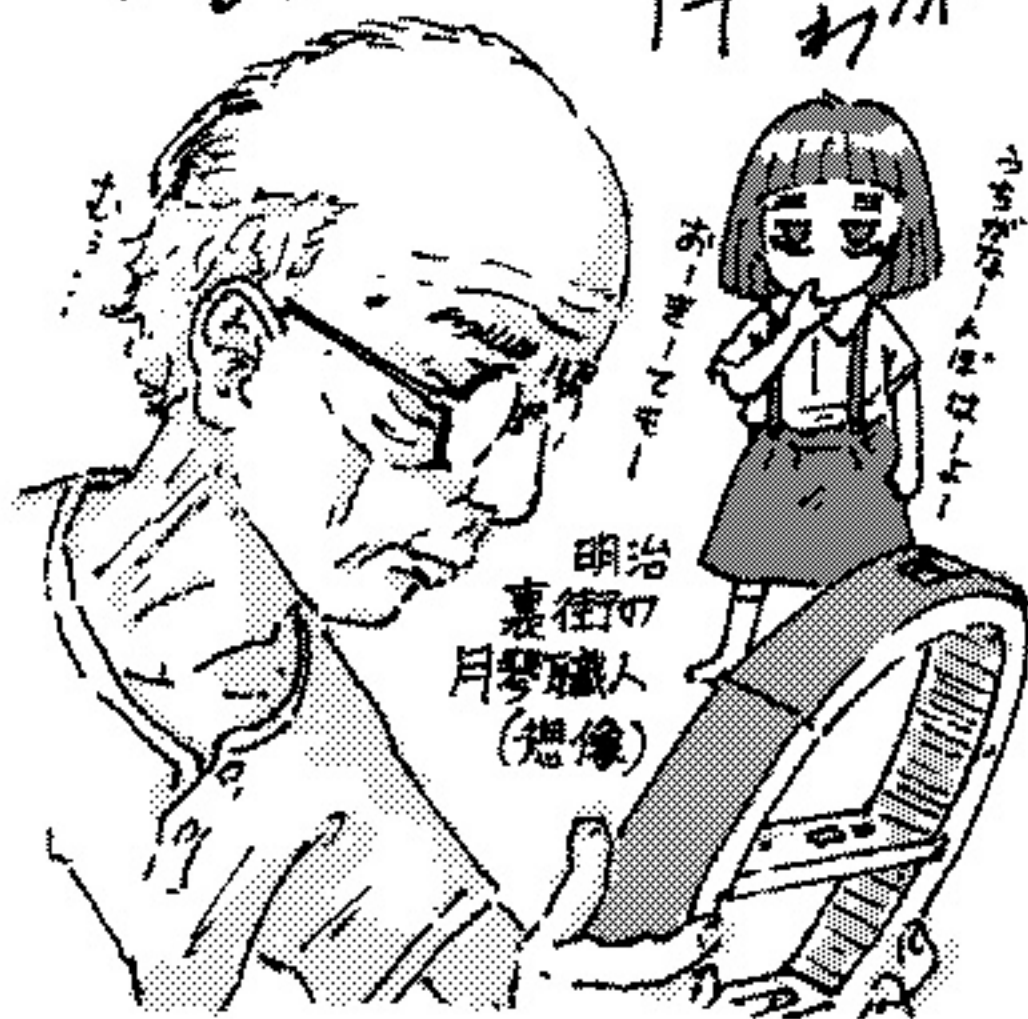
任
心
一
試

明⁷清集

言葉を使い
はじめたのは
平井姉妹に
はじまる
大坂派の
人たちがいいです。



月琴という
楽器は作るか
にうてはもうけ
が少ないうで
たくさん作
らないとなリ
ませんでした。



明治
裏街の
月琴職人
(想像)



べつに月琴をないばど(干)うまほ物語

琴の秘曲をめぐる物語だと

いうので

たぶん

こんな

かんじの

おはなしたと思っただけ!

「ラブぽ物語」



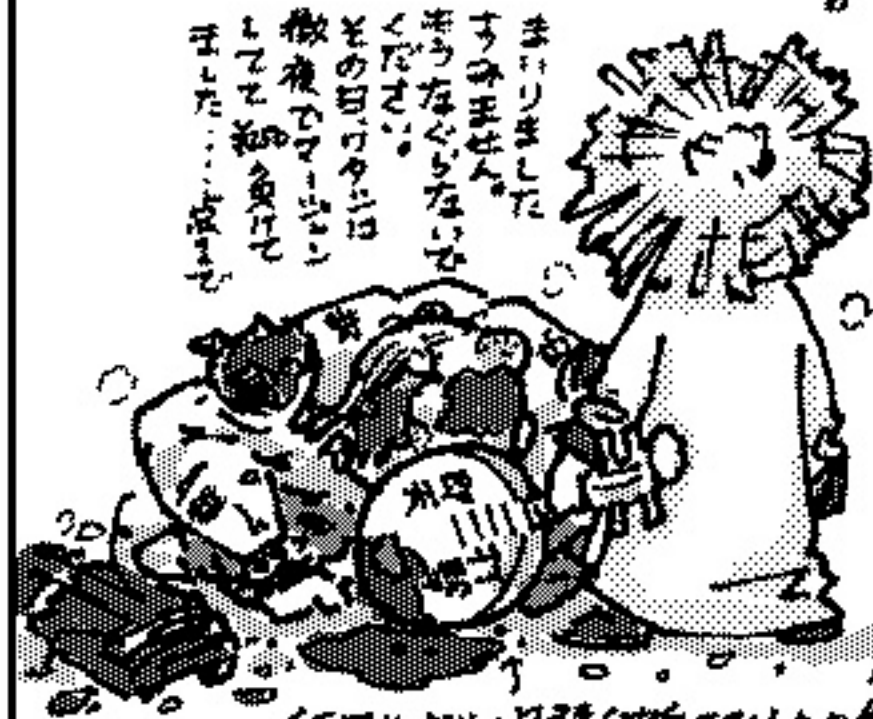
師匠のカタキをうつため手かぎりの
秘曲の弾き手を探している





「—と、いうようなお話
だ」と思ったんだけど
なあ。

まじりました
すみません。
来うなぐらいた
くください。
その日、ワタシは
徹夜でマージン
として細かく
しました……



師匠やすりの目撃(中身までムクの鉄カネ)

で、の、は、い、は、た、う、の、
ア、マ、ジ、ン、
ハ、ハ、ハ、ハ、
フ、ニ、
た、ら、で、く、
る、の、か、な、？

月琴今は3コしか音が出せ
ません。だから難しい曲は問

の音さ

ぬか

して

合あ

まずあ

せ
ます。

先きいさーのー

ハイクですな、音集め。



九連環は清衆の

歌の中

いちばん

有名な

曲

です。

「者々」

タイトルは

「九連環」とは

知恵の輪。ブルン。

